



ジャイプル

作：Sébastien Pauchon 2人用

ゲームの概要と目的

ジャイプル・・・あなたは、ゲームの終了時に敵に勝って、マハラジャの商人になることを目指します。そのためには、市場で商品を集め、交換し、売ってルピーにします。もしとてもよい取り引きができれば、報酬を受け取ることができるでしょう。

ラクダは、市場で複数の商品を取引するときの交換のために使われます。

各ラウンドの後、お金を多く持っている商人はエクセレンスの称号を手に入れます。最初に2枚の称号を手に入れたプレイヤーの勝ちです。

内容物

商品カード 55枚

ダイヤモンド6

金6

銀6

布8

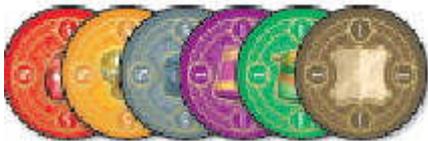
香辛料8

革10

ラクダ11



商品トークン 38枚



ラクダトークン 1枚



ボーナストークン18枚

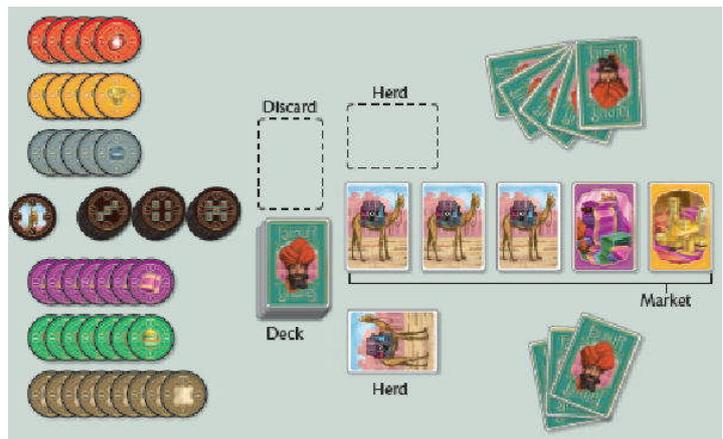


エクセレンスの称号 3枚



セットアップ

- ラクダカードを3枚プレイヤーの間に並べます。
- 残ったカードをよく混ぜます。
- 各プレイヤーに5枚ずつ配ります。
- 残りのカードは裏向きの山札として置いておきます。
- 山札から最初の2枚を引き、表向きにしてラクダの横に置きます。ラクダが引かれることもあります。これで市場の準備はできました。



- プレイヤーは手札にあるラクダのカードを取り、自分の前に表向きにして置きます。これが各プレイヤーのラクダの群れです。
- 商品トークンを種類ごとに並べます。
- 商品の価値がだんだん小さくなるように少しずつ重ねて並べます。
- 二人ともがよく見えるように広げて並べます。
- ボーナストークンを種類ごとに分けます。種類ごとによく混ぜ、3つの山をつくります。広げません。
- ボーナストークンの横にラクダトークンを置きます。
- 前ページのイラストのように準備をするとよいでしょう。
- 3枚のエクセレンスの称号は取りやすい場所に置いておきます。
- スタートプレイヤーを決め、プレイを始めましょう。

ゲームの進め方

自分のターンでは、次のどちらかを行います。

- ・カードを取る
- ・カードを売る

両方を行うことはできません。自分のターンが終わったら、相手もアクションを選びます。

カードを取る

カードを取るには、以下の選択肢があります。

- A 複数の商品を取る (=交換)
- B 1枚の商品だけ取る
- C 全てのラクダを取る

A 複数の商品を取る

欲しいだけの全ての商品のカードを手札に加えます。(違う種類の商品もできます)そして、同じ数だけのカードを交換します。戻すのはラクダでも、商品でも、組み合わせても良いです。



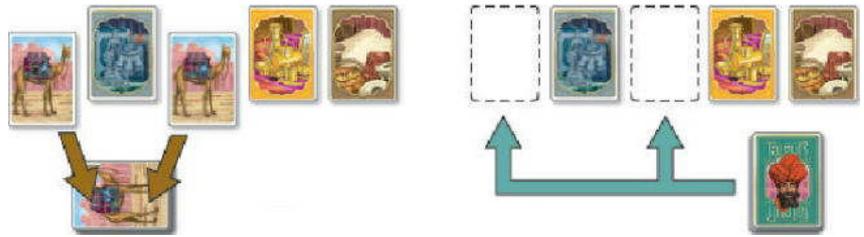
B 1枚の商品だけ取る

1枚の商品を市場から取り、手札に加えます。そして、山札から1枚引いて場に加えます。



C ラクダを取る

市場にある全てのラクダカードを取り、自分のラクダの場に加えます。そして、山札からカードを引いて市場に加えます。



注意：ターンの終了時に7枚までしか手札に持つことはできません。

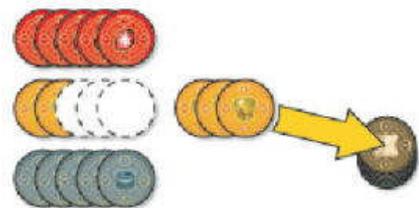
カードを売る

カードを売るには、1種類の商品を選び、好きな枚数を捨て札置き場に置きます。売ると商品トークンを手に入れ、それがビッグな取り引きならボーナススタイルももらえます。販売は3つのステップで行います。

- 1 好きな枚数を売り、捨て札置き場に表向きにして置きます。

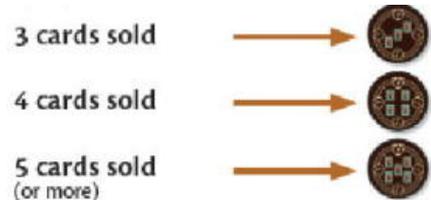


- 2 売った枚数と同じだけ、商品トークンを取ります。並びの上から順番に取ります。上の方が得点が高くなっています。そして、自分の前に重ねて置きます。



- 3 3枚以上の商品を買ったら、該当のボーナストークンをもらいます。

ボーナスの得点は分かりません。3枚なら1~3点、4枚なら4~6点、5枚以上なら8~10点です。商品トークンと違い、ボーナストークンの得点は裏にしか書かれていません。



販売における制限

3つの高価な商品(ダイヤ、金、銀)を売る時は、少なくとも2枚のカードがないと売れません。これはその商品のトークンが1枚しか残っていなくてもです。

忘れないで！ 各ラウンド1種類の商品しか売ることができません。

ラウンドの終了

次のときラウンドは直ちに終わります。

- 3種類の商品トークンがなくなったとき。または、
- 山札がなくなり、市場に必要な数のカードを置くことができなくなったとき。

得点

- 自分の場により多くのラクダを置いているプレイヤーはラクダトークンをもらいます。これは5ルピーになります。
- 自分のトークンを表向きにして、どちらがお金持ちか比べます。
- よりお金持ちの方に、エクセレンスの称号を与えます。
- 同点の場合、よりボーナストークンを持っている方に与えます。それでも同点ならより商品トークンを持っている方になります。

新しいラウンド

どちらも2枚のエクセレンスの称号を持っていなければ、再びゲームをセットアップし、新しいラウンドを始めます。今のラウンドで負けた方がスタートプレイヤーになります。

ゲームの終了

どちらか一人が2枚目のエクセレンスの称号を手に入れたらゲーム終了です。彼がゲームに勝利し、マハラジャのお付きの商人となります。



忘れやすいことがらと注意事項

- 市場からカードを取るときは、商品かラクダかどちらかであり、両方を取ることはできません。
- ラクダを取る場合は、常に市場の全てのラクダを取らなくてはなりません。
- 交換をするときに、
 - －市場に出すカードは、商品でもラクダでも、両方でも良いです。
 - －同じ種類のカードを取って戻すということはできません。
 - －交換は1枚どうしではできません。必ず2枚以上を交換しなくてはなりません。
- もし、ラウンド終了時に2人ともラクダの数が同じ場合は、ラクダトークンはだれにも渡りません。
- まれに、売るときにカードよりもトークンのほうが少ないことがあります。そのときでも、売った数に応じたボーナストークンはもらえます。
- 互いに何頭のラクダを持っているかを教えることはできません。
- ラクダは手札の7枚制限には含まれません。

